

「日経バイオテクONLINE法人版」 Pharma Business

日経バイオテク 法人版

Pharma Business

日経BPマーケティング

リニューアル機能ご紹介 (2020年4月～)

1 : 検索機能を集約

記事とデータベースの検索を1カ所に集約してます。

PC版は左上の検索ボックスを、スマホ版は右下の「検索」を選んでください。

PC版



スマホ版



1 : 検索機能を集約

1996年以降の全ての記事（累計で8万本以上）、「日経バイオ年鑑」（過去3年分）「バイオ企業情報」などからまとめて検索できます。詳細検索機能を使えば、検索期間や除外キーワードも指定できます。

例：【バイオベンチャー】で検索

The image shows a two-step process of searching on the Nikkei BioTech website. The first screenshot shows the search bar with 'バイオベンチャー' entered and a dropdown menu with filters for '日経バイオテクONLINE' and '日経バイオ年鑑' selected. The second screenshot shows the search results page with 'バイオベンチャー' as the keyword and a list of search filters on the right side.

【雑誌名・サービス名】

- すべて (2396件)
- 日経バイオテクONLINE (2353件)
- 日経バイオ年鑑 (43件)

【内容分類】

- すべて (2396件)
- その他 (医療・バイオ) (869件)
- 医薬品 (583件)
- バイオ技術 (395件)
- 財務 (309件)

▼ 全件表示する

【時期】

- すべて (2396件)
- 2020年 (35件)
- 2019年 (251件)
- 2018年 (229件)
- 2017年 (161件)

詳細検索機能では、【雑誌名・サービス名】【内容分類】【時期】での絞り込みに加え、追加キーワードでさらに絞りこむことも可能。全文検索もしくはタイトル検索の選択もできます。

2 : 調べたいことをパツと調べて、すぐに仕事に戻れる

PC版はページ右上のボタンから、スマホ版はページ下部から、「新着記事・最新号」「特集・連載」「書籍・イベント」など知りたい情報がすぐに探せます。また、「日経バイオ年鑑」や「バイオ企業情報」などの「データベース」もトップ画面からダイレクトにアクセスできます。



新着一覧

トップ > 新着一覧

新着一覧

Corona Official Announcement
WHO、抗体検査が陽性でも「免疫パスポート」にはならないと発表
2日
2020.04.27

北里大花木氏、「今後、新型コロナウイルスは季節性になるだろう」
治療薬の同定を目指し「COVID-19対策北里プロジェクト」が発足
5日
2020.04.27 久保田文

ルクサナバイオテック、大日本住友と神経疾患のアンチセンス薬を創製へ

特集

トップ > 特集

特集

全145記事

北里大花木氏、「今後、新型コロナウイルスは季節性になるだろう」
治療薬の同定を目指し「COVID-19対策北里プロジェクト」が発足
5日
2020.04.27 久保田文

選別が本格化してきた新型コロナ治療薬 (2)
国内でも候補化合物のスクリーニングが本格化、多数の候補を評価できる体制整備
9日
2020.04.24 久保田文

日経バイオ年鑑

日経バイオ年鑑

日経バイオ年鑑は、年に一度発行するバイオ分野の動向をまとめた書籍です。各領域ごとの研究開発と事業化の動向の他、企業業績や市場規模などの詳細なデータも掲載しており、連載記事は一部を除きONLINEでも読みいただけます。

日経バイオ年鑑2020 日経バイオ年鑑2019 日経バイオ年鑑2018

日経バイオ年鑑2020
目次
製薬・バイオ産業データ集 / 特別リポート / 医薬・診断・医療機器 / バイオ年鑑2020
化学 / 食品 / 農業・畜産・水産 / 環境

製薬・バイオ産業データ集

専門書籍・セミナー

日経バイオテック セミナー

最新終了セミナー >
8月22日は前年予定だった「次世代抗体技術の最新動向」は、新型コロナウイルスの影響で中止になりました。

日経バイオテック 専門書籍

「日経バイオ年鑑2020」
ヘルスケア産業の破壊的変化を機軸に実業、製薬・バイオ業界の「次の一歩」がこの中に。

「バイオベンチャー大全 2019-2020」
投資先を求める製薬企業にとって、投資先を探るベンチャーキャピタルにとって、バイオベンチャーの企業価値を調べる、コア技術の特許性をつかむための有益な重要情報を網羅した決定版です。

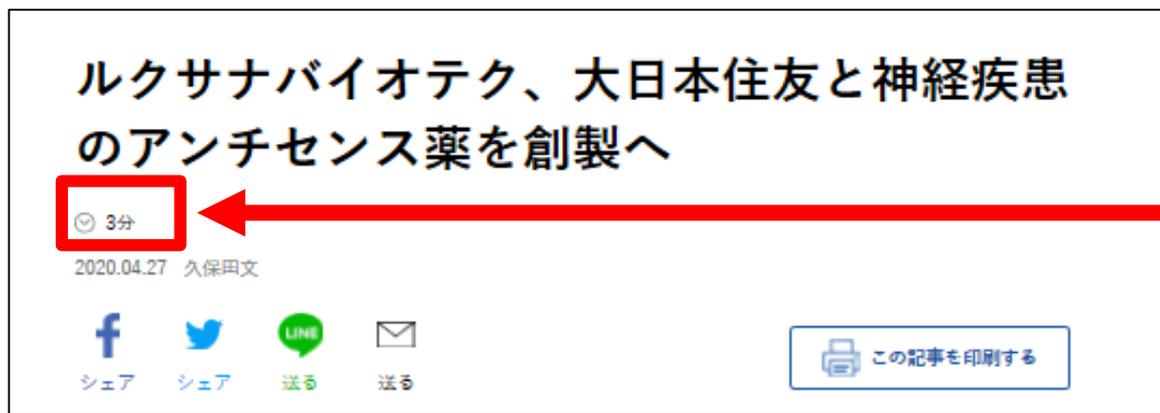
「日経バイオ年鑑2019」
この一冊で、バイオ分野すべての動向をフルカラー！ 製品分野別に、研究開発・事業化の最新動向を具体的に詳説。これからのR&D戦略立案と将来展望にご活用ください。

3 : 記事の分類を分かりやすく、読了目安も表示

記事は内容によって「**医薬・医療**」「**基礎・研究支援**」「**食品・農業・環境**」「**投資・行政・社会**」の4つのジャンルに分かれています。記事タイトルの上にジャンル名も示してありますので、目的の記事が探しやすくなっています。また、タイトル下に記事を読み終えるまでの目安時間も表示しているので参考にしてください。各企業が公表しているプレスリリースのうち、日経バイオテク編集部が重要と判断したものは[注目リリース](#)に載っています。



※記事タイトル



記事を読み終えるまでの目安時間

4 : 最新トレンドは「ホットピックス」でチェック

「新型コロナウイルス」「核酸医薬」「デジタルセラピューティクス（DTx）」など、バイオ業界で話題になっている旬なテーマについて、解説と関連する記事を一覧できる機能を追加しました。これを活用すればバイオ業界の最新トレンドが分かります。ホットピックスは7～8種類並んでいるので、左右にスライドしてください。



今年のバイオベンチャーの先読み

参加が相次ぐDTx

核酸を標的とした低分子薬の開発に続々

などなど

5 : 迷ったときは、画面左上の「メニュー」から

日経バイオテクのロゴを押せばトップ画面に戻ります。
また「設定」を押せば、会員情報の確認や変更、メールマガジンの登録に進みます。



「読みたい情報がどこにあるか分からない」と迷われたときは、画面左上の「メニュー」を選択してください。
お知らせやバックナンバーなどの各種ページにもダイレクトにアクセスできます。



6 : スマホにも最適化したデザイン

「レスポンスWebデザイン」を採用することで、パソコン・タブレット・スマートフォンなど画面サイズが異なっても記事が読みやすくなりました。通勤途中や会議中でも、手のひらのスマホから日経バイオテクのコンテンツにストレスなくアクセスできます。画面下部のボトムナビには、よく使う「トップ」「検索」「データベース」「連載」へのダイレクトボタンを配置しました。



「シェア」をクリックすると、Facebook、LINE、Twitter、メールで記事をシェアすることが可能です。部署内での情報共有にも最適です。



ボトムナビには、よく使う「トップ」「検索」「データベース」「連載」知りたい情報にすぐアクセスできます